いつまでもお元気で
なごやかに行われた敬老会

恒例の敬老会が去る九月十五日月潟小学校体育館で盛大に開催されました。

対象者は六十五才以上の一人暮しの方、七十才以上の方々で四百名、うち出席された方は二百六十一名と近年にない高出席率となりました。

今年度は、県知事より新しく七十七才喜寿、八十八才米寿、九十五才・百才以上の方々にそれぞれお祝いの言葉が加わりました。

村から記念品が贈られた方々は次のとおりです。

○金婚夫婦
野田　正作・ヨシ殿
伊藤　高治・ヨシ殿
中村末太郎・静殿
丸山　進・ミキ殿
曽山　勇・キミ殿

○ダイヤモンド婚夫婦
川瀬策二郎・ミヨ殿

○九十才到達者
間島吉治殿、木村マキ殿
土田モト殿、小林マツ殿

○百才以上到達者
野上　マス殿

※米寿者には婦人会より記念品が、老人クラブの功労者には、棚橋マツエ殿外十二名の方々に老人クラブ会長より記念品が贈られました。

式典後は、更科アイ先生の講演を熱心にお耳をかたむけておいでした。

アトラクションの保育園児の遊ぎは、お孫さん、曽孫さんの姿に一層のお楽しみのご様子でした。

来年もまた皆様のお元気なお顔がお揃いになられることを念じ、ますますの御健康と御長寿を心からお祈り申しあげます。

県知事より自画像を送られて
一層お喜びの野上マスさん

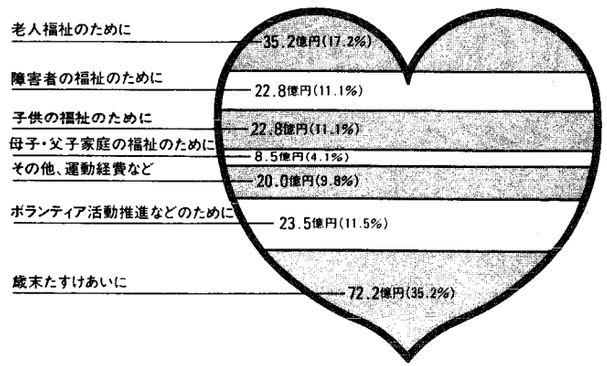
やさしさを隣人に!!
赤い羽根共同募金10月1日～12月31日

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が開始されました。

この運動は今年で38回目、募金いただいたお金は、各種の福祉事業や地域住民の福祉活動に役立てることになっております。

多くの方々のご理解と協力をお願い致します。

共同募金205億円の使いみち
（昭和58年度）



〈資料〉 中央共同募金会

税の知識

青色申告で正しい記帳を

商売などをしている人の所得税は、自分で所得や税額を正しく計算して申告し、納税することになっています。

自分の所得を正確に計算するためには、毎日の取引をきちんと記帳し、その帳簿に基づいて正確な所得や税額を計算して申告する人には、所得の計算上いろいろ有利な取扱いが受けられることになっています。これを**青色申告**制度といい、現在では商売などをしている人の半数以上がこの制度を利用して青色申告をしています。

このように毎日の取引を正確に記帳しておけば、自分の所得を正しく計算できるほか、経営内容も正確に把握でき、事業の発展を図ることができますのでぜひ青色申告をお勧めします。

なお、帳簿のつけ方や決算の仕方などについて分からないときはお気軽に最寄りの税務署へお尋ねください。

拡大されます身体障害者の範囲

人工膀胱、人工肛門の手術をうけた方々のうち、次のいずれかに該当する方については、十月一日から本人の申請により身体障害者手帳の交付を受けることができるようになりました。

一、国の認定基準による部位に人口排泄口を造設したもの

二、一以外の部位に人口排泄口を造設した方で、排尿機能障害又は著しい皮膚びらんのあるもの

三、二分脊椎による排尿、排便機能障害のあるもの。

身体障害者の更生医療について

健康保険法等の一部改正が十月一日から施行されたことに伴い、健康保険本人の方も更生医療の給付を受けることができます。

詳しくは、役場住民課保健福祉係又は、西蒲社会福祉事務所へお問い合わせください。

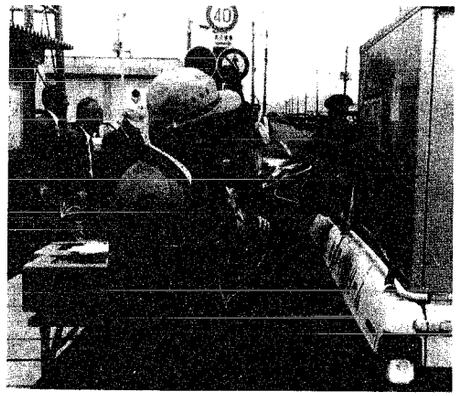
おいしい交通事故『なーし』をどうぞ
「二十世紀」ナシ配り無事故願う

交通死亡事故ゼロ二千日を目指し、秋の全国交通安全運動中の去る九月二十六日、交通安全協会、交通安全母の会、月潟農協の人達が、役場前に設置された交通指導所で、出勤途中のドライバーに名産の二十世紀ナシを配り安全運転を呼びかけました。

ビニール袋にナシ二ケと、シートベルトとヘルメット着用のパンフレットを入れて用意した約百五十袋は、一時間足らずになくなりました。

また、同時にシートベルト着用も呼びかけましたが、着用者は少ない状況でした。

中には着け方の分からない人もあり指導を受けていました。



ナシを配って、事故ナーシを
呼びかける母の会々員